

No.245



パオ★ だより



平成27年10月号

まるで本物！？ 石に描かれた猫たちの展示会

開館20周年記念

～ いし ねこ てん 展 ～

= 10月3日(土)～11月8日(日) =

つい抱きしめたくなる柔らかさ、
宝石のような目…

様々な形の石に、繊細なタッチで
描かれた、何となく心が和む石猫
たちの展示会です。

【制作：白川一恵さん】



他にも、【1日猫館長募集】や【石と猫の自由工作】など《石猫展》連動企画も開催！

綾部市天文館の情報は、携帯電話(ET-D)からも見るができます。
<http://www.obs.ayabe.kyoto.jp/im/index-i.html>



綾部市天文館
☆パオ☆

Ayabe Astronomical Observatory

〒623-0005 京都府綾部市里町久田21番地の8
(あやバス「中丹文化会館前」バス停下車 徒歩3分)
TEL: 0773-42-8080 FAX: 0773-42-7877
<http://www.obs.ayabe.kyoto.jp/>

10月の休館日：5・13・19・26日

(月曜日と祝日の翌日・年末年始が休館日です)

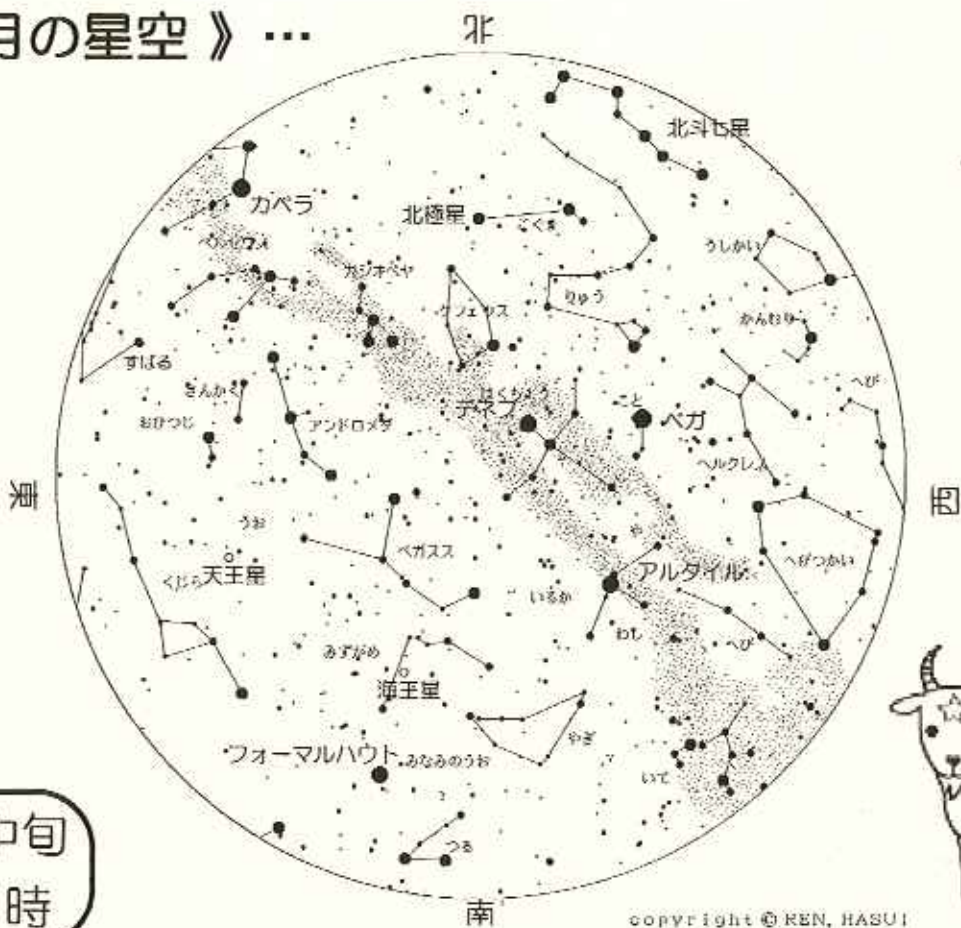
祝日の翌日が土・日曜日と重なった場合は開館します

開館時間 / AM 9:00～PM 4:30 (火～木)

AM 9:00～PM 9:30 (金～日)

入館料 / 高校生以上 200円、小中学生 100円

… 《10月の星空》 …



10月中旬
午後8時

【10月のこよみと天文現象】

5日(月)	● 下弦の月
12日(月)	天王星が衝(光度 5.7等)
13日(火)	● 新月
16日(金)	水星が西方最大離角(光度 -0.5等)
21日(水)	● 上弦の月
22日(木)	オリオン座流星群が極大
26日(月)	金星が西方最大離角(光度 -4.4等)
27日(火)	○ 満月

【10月の日の出・日の入 (綾部)】

日	日出	日入
4日	5:54	17:41
11日	6:00	17:31
18日	6:05	17:22
25日	6:12	17:14

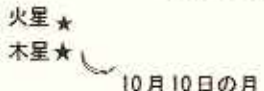
【10月の見どころ ～月火水木金・集合～】

明け方の東の空に惑星達が集合し、いろいろな表情を見せてくれます。9日には新月前の細い月と金星が、翌10日には更に細くなった月と火星・木星が近づきます。

水星は最も太陽から離れる16日でも日の出30分前の高度が10度ほどしかないため、東の空が地平近くまで見えるとこでないと、見つけるのは難しいですが、11日には糸のように細くなった月が接近していますので目印になるでしょう。

また18日には木星と火星が、26日には木星と金星が大接近します。いずれの接近も双眼鏡の視野に入るくらいの角度まで近づきます。10月は少し早起きしてみると、素晴らしい景色に出会えるでしょう。

10月9日から11日の
日の出約30分前の東空





◆遠くの惑星、天王星・海王星

土星の見頃が終わり、次は来年の初夏まで待つこととなります。これで、明るい惑星が夕方から無くなりまりました。でも、天王星と海王星を観察することができません。左のページを見ると、どのあたりにそれらの惑星があるかわかります。名前は比較的有名な二つの惑星ですが、太陽系の中とはいえ、地球からはとても遠いので、小さくしか見えません。パオにある口径九十五センチの大型望遠鏡でも、木星や土星から比べると、面白味のない見え方です。しかし、これらの惑星の発見には、興味深い話があります。

宇宙の話



肉眼で見ることが出来る惑星は、水星・金星・火星・木星・土星です。古くから地球以外の惑星はその五つと信じられていました。ところが、一七八一年にイギリスの天文学者ハーシェルが不思議な星を発見しました。初めは彗星(ほうき星)か?と思われたそうです。でもその後の観測から、土星より遠くを回る惑星であるとわかりました。「5つ」と信じられていた惑星が、それ以上にあることがわかり、太陽系の広がりも、もっと広い範囲になることがわかりました。当時としては、大いに衝撃的な発見だったことでしょう。

その後、天王星の詳しい観測から、その位置の変化が、万有引力の法則からだけ

気持ちの問題

おおつき かずや



では説明がつかないことがわかりました。もしかすると、天王星の外側にまだ惑星があるのではないかと考えられました。その未知の惑星の引力が、天王星の動きに微妙な影響を及ぼしているのではという考えです。天文学者たちは、数学を武器に、神が作ったと信じられていた宇宙の姿を解明しようと立ち向かいました。

そして、ついに一八四六年九月、数学によって予測された位置を観測し、海王星が発見されました。当時の天文学者たちの奮闘振りを想像すると、夢とロマンと冒険心を感じます。

天王星・海王星を望遠鏡で観察すると、恒星よりやや大きく、点ではなく小さな丸に見えます。色は青緑色、海王星の方が青みが強く、「海」の文字が付いていることがうなずけます。

この秋、是非これらの惑星もご覧ください。

天王星

海王星

はてなの答え

先月の問題...写真の物は、綾部市天文館にある物の一部です。さて、これは何でしょう?

答えは、1階エレベーター乗降口付近に掲示している「鉱物」に関するポスターの一部でした。館内には他にもいろいろなポスターを掲示していますので、面白そうな内容のポスターがないか、館内を見て回ってみてください。



はてな?何だろう?

左の写真は、綾部市天文館にある物の一部です。

さて、それは何でしょう? 答えは天文館で探してください。

★お帰りの時に受付で答えを言ってくれた方に記念品をプレゼント!



むすかしさ ★★☆☆



